

TOPIC

1

自慢の逸品が勢揃い

1

19

第23回味技フェスしらぬか

第23回味技フェスしらぬかが社会福祉センターで開催され、多くの来場者でにぎわいました。

味技フェスには、商工会女性部や白糠高校など10団体が参加し、白糠の食材を使った料理を出品しました。試食会が始まると各団体の前には行列ができ、用意した料理があつという間になりました。釧路町から訪れた林真衣子さんは「関西出身なので白糠町の食材は知らなかったけど、とてもおいしかったです」と笑顔で話していました。



TOPIC

2

町のさらなる飛躍と
発展を目指して

1

26

白糠町女性団体新春のつどい

町女性連絡協議会（池田昭子会長）が主催する「女性団体新春のつどい」が社会福祉センターで開かれ、商工会女性部や漁協女性部など5団体の会員や来賓など約70人が出席し、町のさらなる飛躍と発展を目指して活躍することを誓いました。

池田会長は、昨年相次いだ自然災害に触れ「子どもから高齢者までを見守ることが必要」と強調。その上で「あらゆる立場での研修と活動を展開していかなければならない」と話していました。



TOPIC

3

簡単スポーツ「ポッチャ」
笑顔で楽しくプレー

1

27

エンジョイスports教室「ポッチャ」

16歳以上の町民を対象にしたエンジョイスports教室「ポッチャ」を総合体育館で開催しました。

ポッチャは、目標球と呼ばれる白いボールをめがけ、赤と青のボールを交互に送球し、いかに相手より近づけるかを競う競技です。この日は20人が参加。釧路市社会福祉協議会の藤倉裕康さんからルールを学んだ後、3対3の団体戦で試合を行いました。投げた球が目標球にぴたりと寄せられると、参加者たちから大きな拍手が送られました。

